



Ezenta 社、ICS ペネトレーション テスト研修を通じて事業を成長

ezenta 

www.ezenta.com

デンマーク有数のセキュリティコンサルティング企業、Kaspersky Lab の支援により新たなビジネスを獲得



サイバーセキュリティコンサルティング会社

- 2000年に設立
- 本社：デンマーク ヘアレウ市
- 公的機関、デンマークおよび多国籍企業のITセキュリティポリシーの確立をサポート

Ezenta 社は、デンマークを代表するセキュリティコンサルティング会社として高い支持を得ており、顧客が自社インフラストラクチャをセキュリティで保護する枠組みを構築し、信頼関係と協力体制を築きつつ、競争上の優位性を確立するサポートをしています。

Ezenta 社は、プロフェッショナルなセキュリティサービスを提供するほか、情報セキュリティ分野でハードウェアおよびソフトウェアソリューションを販売しています。わずか 24 人の従業員で、2016 年度は 1,900 万クラウン（290 万ドル）の売上総利益、および 230 万クラウン（34 万 5,000 ドル）の税引後利益を計上しています。

課題

「通常、情報セキュリティ担当者は産業サイバーセキュリティ分野の教育を受けていないため、この分野の経歴を持つ人材を見つけるのは困難です」

Ezenta 社では 2009 年から ICS サイバーセキュリティに取り組んでおり、産業基盤のサイバー防御の手法において幅広い経験があります。事業の開発に注力し、現在ではサイバーセキュリティサービスを拡充して ICS ペネトレーションテストサービスも提供しています。Ezenta 社では企業のニーズに応じて、産業用制御システムのぜい弱性を検知し、事業中断や危険な結果をもたらす可能性のある、セキュリティ侵害による損害を防止するサービスの提供を進めています。一方、産業用制御システムでは、システムごとに独自のアプローチと特別な知識が求められるため、Ezenta 社のような第三者のコンサルティング会社は、ICS ペンテストを実施する際に問題に直面しています。

セーレン・エーゲデ・クヌーセン氏
(Søren Egede Knudsen)、
最高技術責任者 (CTO)、
Ezenta

Ezenta 社の ICS チームは、従来のサイバーセキュリティの経験を持つ 7 人の担当者によって構成されています。通常、情報セキュリティ担当者は産業サイバーセキュリティ分野の教育を受けていないため、この分野の経歴を持つ人材を見つけるのは難しいと、Ezenta 社 CTO のセーレン・エーゲデ・クヌーセン氏 (Søren Egede Knudsen) は話します。Ezenta 社の従業員には ICS サイバーセキュリティの幅広い経験がありましたが、産業分野でペンテストを実施するにはさらなる能力が必要であり、迅速かつ効率的な方法で ICS の知識を強化するのは容易なことではありませんでした。

ICS サイバーセキュリティのコンサルティング会社にとって、セキュリティ担当者が産業用制御システムのさまざまなコンポーネントを詳細に理解し、セキュリティの観点からどのように対処すべきかを把握していることは極めて重要です。そうでなければ、産業分野に真のサイバーセキュリティコンサルティングを提供しているとは言えません。



特別な知識

経験豊富な ICS サイバーセキュリティ担当者であっても、産業サイバーセキュリティ対策の新しい側面（ICS ペンテストなど）に取り組む際には問題に直面し、追加の研修を受けて特別な知識を習得する必要性を強く感じています。



簡潔で効率性に優れたフォーマット

KICS 研修コースの参加者は、Kaspersky Lab のエキスパートの実際の経験に基づく、産業環境での効果的なペネトレーションテストやデジタルフォレンジックのスキルを短期間で身につけることができます。



新たな機会

Kaspersky Lab との連携により、サイバーセキュリティプロバイダーは従業員の ICS サイバーセキュリティに関する知識を強化させるだけでなく、高度に特殊化された保護技術を販売および統合することが可能です。

Kaspersky Lab のソリューション

ICS サイバーセキュリティチームの技能を高めて適切な知識を習得するために、Ezenta 社では Kaspersky Industrial CyberSecurity のポートフォリオが提供する ICS ペネトレーションテスト用の研修プログラムを受講しました。「当社の ICS グループは、Kaspersky Lab の提供する専門的な産業サイバーセキュリティ技能のトレーニングを受けて大正解でした。研修コースに大変感銘を受けました。講師は産業サイバーセキュリティに関する幅広い経験があり、知識が豊富で親しみやすい雰囲気でした」とセーレン氏は話します。

Kaspersky Lab ではカスタマイズされた 3 日間の「担当者向け ICS ペネトレーションテスト」の研修コースを実施し、産業環境における包括的なペンテストの実施について、Ezenta 社の従業員と経験を共有しました。一般に、産業分野のペンテストは機密性が高く、カスタマイズされたプロセスであり、ペンテストの実施に際して ICS 担当者は、顧客の事業活動の中断や生産損失を引き起こすリスクを取り除く必要があります。運用技術の豊富な経験を有する Kaspersky Lab では、産業分野での実際の状況に基づいて攻撃のシミュレーションと説明を行いました。また、参加者は Kaspersky Lab の講師から、適切な対応策を講じるためのエキスパートの推奨事項を作成する方法や、わかりやすく簡潔に結果を分析する方法について、価値ある知識を習得しました。

「当社の ICS グループは、Kaspersky Lab の提供する専門的な産業サイバーセキュリティ技能のトレーニングを受けて大正解でした」

セーレン・エーゲデ・クヌーセン氏
(Søren Egede Knudsen)、
最高技術責任者 (CTO)、
Ezenta

評価結果

Ezenta 社の ICS チームは高度なスキルを身につけ、産業環境で効率的なペネトレーションテストを実施できるようになったほか、求められるエキスパートの推奨事項も提供できるようになりました。このように実りある協力を通じて、Ezenta 社では現在、Kaspersky Lab との長期的な連携が検討されています。「Ezenta 社は、デンマーク市場での Kaspersky Industrial CyberSecurity の技術とサービスの提供において、Kaspersky Lab のパートナーになることを検討しています」とセーレン・エーゲデ・クヌーセン氏は話します。



**Kaspersky®
Industrial
CyberSecurity**

Kaspersky Industrial CyberSecurity は、重要インフラなどの制御システムの各種要素 (SCADA サーバー、HMI、エンジニアリング用ワークステーション、PLC、ネットワーク接続およびエンジニアなど) を保護するよう設計された技術とサービスのポートフォリオであり、事業継続性や技術プロセスの一貫性に影響を及ぼさないよう設計されています。詳細については、www.kaspersky.co.jp/enterprise-security/industrial を参照してください。

ICS サイバーセキュリティについて：
<https://ics-cert.kaspersky.com>
サイバー脅威のニュース：www.securelist.com

[#truencybersecurity](https://twitter.com/truencybersecurity)

www.kaspersky.co.jp

© 2017 AO Kaspersky Lab. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。